

# いま!この一冊!

いっさつ



かくへいぎ  
『核兵器をなくすと  
せかいが  
世界が決めた日』

かんしゅう かあさきあきら  
監修/川崎哲

39

ぶん たかはし まさき いあさき ゆみこ  
文/高橋真樹・岩崎由美子

えん ねんせい  
絵/TOTO おおつきしよてん  
大月書店

ねんせい  
2年生~

あさ 朝ごはんのとき、ニュースで言った。  
かくへいぎ せんそう  
核兵器をつかった戦争が、いつかおこるかもしれないって。

「パパ、核兵器ってなに?」

「核兵器...? テーン、大きなバクダンさ」

「バクダン?」

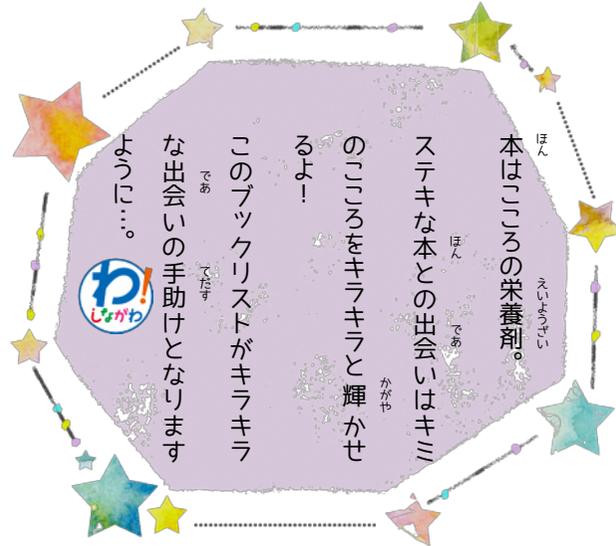
「広島と長崎に落とされたって、聞いたことあるだろ?」

いいえ、核兵器の被害を受けたのは広島と長崎だけではありません。  
じっけん ひと しより ひと おお ひと ひがいの う  
実験にかかある人、そのゴミ処理をする人など多くの人が被害を受け  
てきました。

えん かくへいぎ せんしじょうやく おも  
この絵本には、核兵器禁止条約がなぜできたのか、どんな思いでつく  
られたのかが描かれています。

あそ かくへいぎ も ほんとう ただ おいて も  
武器や核兵器を持つことが本当に正しいのでしょうか? 「相手が持つ  
ているから、私たちも持つ」、この考え方で良いのでしょうか?

ふかのう おも かくへいぎ せんしじょうやく  
不可能だと思われた核兵器禁止条約をつくることができたのは、  
せかいじゅう かくへいぎ おそろ しんけん かんが  
世界中が核兵器の恐ろしさについて真剣に考えるようになったから  
です。核兵器が世界からなくなる日は必ずやってきます。そう、私  
ひとりひとり た あ かなら  
たち一人一人が立ち上がれば必ずできるのです! YES I CAN!



## としょかん 図書館おすすめブックリスト



キラ  
キミのところに☆めきを☆

しょうがくせい  
小学生



まじょ  
『魔女だったかもしれない  
わたし』

さく 作/エル・マクニコル

93/マ

やく しくしだ りえ  
訳/榊田理絵  
けんさくさくじょ  
PHP研究所

ねんせい  
5年生~

スコットランドの小さな村で、二人の姉と両親と暮らす自閉の  
しょうじょ 少年アディ。アディは、何世紀もまえ、「人とちがう」というだ  
まじょ らくじん お いのち うば ひと し  
けで魔女の烙印を押され、命を奪われた人がいることを知った。  
まわ じぶん じだい がちがえば まじょ  
周りとはちがう自分も、時代がちがえば魔女にされていたかもしれ  
ないと感じたアディは、過去の過ちを忘れぬよう村の委員会に  
いらいな  
慰霊碑をつくることを提案するが...

じへい しょうじょ さべつ へんけん まわ  
自閉の少女アディが差別や偏見とたたかいつつも周りにたすけ  
せいちよう こせい ちがた かん  
られ成長していく。個性ってすばらしい!と改めて感じられる  
かんどうさく  
感動作。

ねんふゆごう  
2022年冬号

へんしゅう ほんごう ごたんだ としょかん  
編集・発行：五反田図書館

1・2ねんせい〜

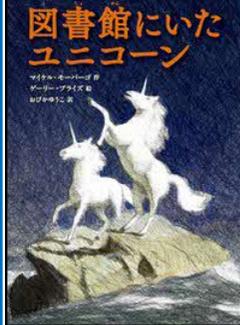
『うちのおかあちゃん』 かいせいしゃ 偕成社 E/コ  
さく こせまり 作/小手鞠るい 絵/こしだミカ



うちのおかあちゃんは、ほとんど目が見えない。でも、いつもえびっぺって、たくましい。そんなおかあちゃんの目が、ある日とうとう何も見えなくなった。泣いているおかあちゃんに向かって「目も悪くて、口も悪くて、意地も悪い。それはヘレン・ケラーじゃな」とおとうちゃんが言った。するとおかあちゃんは「こうなったら、日本一のヘレン・ケラーになっちゃるで」と言って笑った…。元気をもらえる一冊！

3・4ねんせい〜

としよかん 徳間書店 93/モ  
『図書館にいたユニコーン』 とくましよてん  
さく マイケル・モーボ・ゴ 作/マイケル・モーボ・ゴ 絵/ゲリー・アライズ 訳/おびかゆうこ



外で遊ぶのが大好きなトマス。本を読むのも図書館も大好き。ところがある日、お母さんにむりやり図書館に連れていかれた。そこでステキな司書さんと木でできたユニコーンに出会う。それをぎっかけて本が好きになっていくトマス。しかし、だんだんと戦争が近づいてきて…。戦火から本を守りぬく妻が心に残る感動作！

5・6ねんせい〜

『ココチン 草原の姫、海原をゆく』 せいぜんしゃ 静山社 93/サ  
さく さわみ 作/佐和みずえ 絵/トミイマサコ



大帝国皇帝フビライ・ハンの未婚妻ココチン。男子顔負けの気力と賢さを備えた姫だ。ある日、遠い砂漠の国からやってきた使節団から、アルグン王の花嫁になってほしいと頼まれる。自分の国を愛する姫は、必死に拒むが、結局はしかたなくその運命を受け入れる。アルグン王が待つ国を目指し旅立つが、その途中には様々な試練が待っていた。やっとアルグン王の待つ国へとたどり着いた姫が出会ったのは…。愛と冒険のファンタジー！

みず 『いのちの水』 ぶるがりの 昔話』 福音館書店 OE/1  
さいあ やあいた よろこ 再話/八百板洋子 絵/パトリック・ルドルフ



王さまから、永遠の命をもたらす水を探しだすよう言われた三人の王子。3つの分かれ道にさしかかり、二人の兄に安全な道を選んだ末の王子は、生きては戻れないという道を選んだ。その道中で様々な生き物を助けてあげた末の王子は、ついに命の水の精と出会うが…。ブルガリアに伝わる昔話。

『だいすきな先生へ』 せんせい 評論社 E/ホ  
さく デボラ・ホプキソン 作/デボラ・ホプキソン 絵/ナター・カーペンター 訳/松川真弓



親愛なる先生、おぼえていらっしゃいますか。私は落ち着きがなく、困ったことばかりする生徒でした。でも、あなたは決してしからなで、すばらしい1年間の思い出をくださいました…。大人になった女の子が、自分も先生という仕事につくことになり、当時の先生への感謝の思いを手紙にしたためた絵本。

『ノレノレかるた 二人でつくる卒業制作』 93/コ  
さく こまつあやこ 作/こまつあやこ 毎日新聞出版



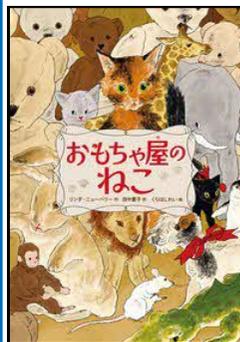
中学受験を目指し、同じ塾に通う6年生の小春と英。小学校では卒業するにあたって、卒業証書や卒業制作があるのに、塾にはなにもない。そこで、二人は卒業記念にかるたを作ることにする。家庭環境の変化、進路への不安など、一時は中学受験を諦めることにした小春だったが…。読むとあなたもかるたが作りたくなる!? 卒業前にぜひ読んでほしい一冊！

『ねことわたしのまほうの日』 ぽぷら社 93/カ  
さく かあしまえつこ 作/かわしまえつこ 絵/おくはらゆめ



鉄棒が苦手なまい。鉄棒がイヤで学校に行きたくない。まいは、月を見上げながら「ネコは鉄棒がなくていいな。ネコになりたいな。」とつぶやきます。すると翌朝、なんとままと飼い猫のクウの体が入れかかってしまったのです！  
マイになったクウは学校へ行き、クウになったマイは、町のネコと決闘することになり…。この一冊で、ネコの気持ちも分かってほしい！

『おもちゃ屋のねこ』 とくましよてん 徳間書店 93/=  
さく リンダ・ニューベリー 作/リンダ・ニューベリー 絵/くらはしれい 訳/田中薫子



ある日、ハティがテオおじさんのおもちゃ屋さんに遊びに行くと、一匹のネコがやってきた。あざやかな緑色の目をしたそのネコはとってもかしこそう。ハティはすぐにそのネコを気に入って、「クルリン」と名付けました。不思議なことにクルリンがおもちゃ屋にいたようになってから、おもちゃがたくさん売れるように。もしかしてクルリンは魔法のネコ!?

『リメイク!』 フレーベル館 93/7  
さく あさだりん 作/あさだりん 絵/いつか



手芸クラブのクラブ長になってしまった由希。しっかりしたクラブ長になろうとがんばるが、なぜか空回りしてばかり。7月のバザーに向けて、部員の意見をまとめようと努力するが、思うようにいかず焦りだす。しかし、弟や下級生、生意気だと思っていた部員たちと接しているうちに、自分に何が必要か気づきはじめる…。手芸や料理、家事をやる上での男女の役割、仲間と目標を達成する喜び、手芸を通じて様々なことを学んでいく！